



令和4年度 学校だより

緑 柏

長崎県立佐世保南高等学校

No. 198

令和4年 8月26日発行

発行責任者 古賀 巖

校長室の窓から

「 平和について考える 」

1941年から1945年（昭和20年）まで日本も参戦した第二次世界大戦。日本でも300万人以上が犠牲となったと言われるその戦争の終戦から8月15日で77年が経ちました。また、実際の戦争で人類史上たった2回しか使われていない核兵器が77年前の8月6日8時15分に広島に落とされ14万人の人が犠牲となり、9日11時2分に長崎の上空に落とされ、7万4千人の人が犠牲となりました。これだけ多くの罪もない一般の人々が一瞬のうちに殺され、そしてさらに多くの人が後遺症で亡くなり、また今も苦しみ続けているのです。

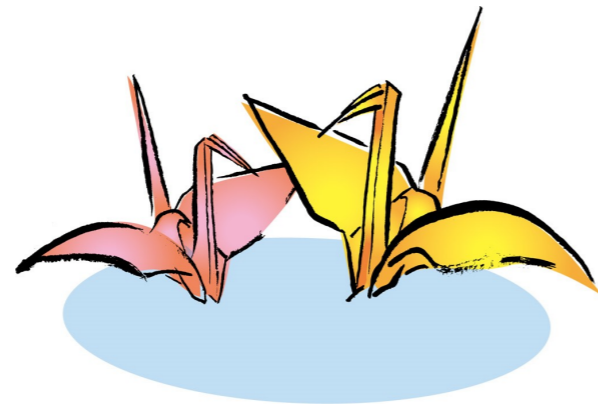
皆さんは長崎市平野町にある原爆資料館を訪れたことがあるでしょうか。原爆資料館の中に展示されている写真を見たり、焼け溶けた遺物を見たときにどう感じたでしょうか。様々な物や話や映像を見聞きしても、凄惨なもの、むごいものというのは、その時はわかりますが、では実感としてどれだけ感じられるかと問われたら、私自身難しいものがあります。ただ、はっきりしていることは、このような戦争は自分の時代、自分の子供の時代、そしてこれから先の時代に2度と起きてほしくないし、起こしてはならないということです。

人類は歴史上近代2度の世界大戦を起こしています。そしてそれ以外でも数えきれないほどの争いを繰り返してきました。しかし戦争や争いは今、この瞬間も世界の各地で続いているのが現実です。ウクライナだけではなくありません。アフガニスタン、イラク、シリア、リビア、トルコ、ソマリア、カシミール等々、数え上げればきりがありません。中には50年以上争っているところもあるのです。そしてそれらの争い

によって多くの人々がこの瞬間も戦闘そのものはもちろんのこと、戦禍に伴う飢餓や病気などで亡くなっているのです。

終戦から77年が経ち、日本では当時の惨劇を知る方々の高齢化が進む中、今の社会では戦争を知らない世代がほとんどとなりました。国の方針を決める国会議員や官僚でもそのほとんどは戦争を知らないのです。そして今その記憶や歴史が風化し、当時の出来事を伝承することさえ難しくなっている現状です。

私たちに何ができるのか。70数年前、私たちの祖父母やその家族が体験した生活に思いをはせ、戦争の悲惨さ、理不尽さを知ることはもちろんのこと、今、私たちが生きている時代や生活、平和に暮らしている日常がいかにありがたいものであるか、感謝の気持ちを持つことではないでしょうか。



前期校内大会

7月19日（火）に前期校内大会を開催いたしました。今回は、男子が「ソフトボール」「バスケットボール」、女子が「ドッジボール」「バレーボール」の4種目での開催予定でした。しかし当日は、あいにくの悪天候のため、屋外種目の実施ができず、男子の「ソフトボール」に代えて「IvsI綱引き」を、女子の「ドッジボール」に代えて「卓球」を実施しました。3年生にとっては最後の校内大会

であり、1年生にとっては初めての校内大会ということで、どの学年においても久しぶりの行事を満喫し、笑顔で楽しみながら競技に取り組む姿が見られました。また、クラスが一致団結して応援に参加する姿も見られ、各クラスの融和を図る良い機会になったことと思います。たくさんの生徒たちの笑顔を見ることができ、非常に有意義な行事となりました。なお、結果は下記の通りです。

【男子】

	IvsI綱引き	バスケットボール
優勝	3年6組	3年4組
準優勝	3年3組	3年1組

【女子】

	卓球	バレーボール
優勝	3年2組	2年1組
準優勝	3年1組B	2年3組



オープンスクール

今年度のオープンスクールは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年のオープンスクールと比べ規模を縮小し、密を避ける形で実施しました。106名の生徒が実行委員として参加し、主体的なオープンスクールとなりました。内容としては学校紹介のビデオ配信や本校生徒が中学生の質問に答える座談会、そして部活動見学でした。南高の魅力を存分に伝えるよい機会となりました。今後も南高の魅力を発信できるような機会を作っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



第104回全国高等学校野球選手権長崎大会

7月7日(木)に開会式、10日(日)に佐世保市総合グラウンド野球場にて1回戦が行われました。諫早高校との対戦は5対2で負け、悔しい1回戦敗退となりました。

初めに1点を先制されて追う展開でしたが、持ち前の攻撃力を発揮できず、8回まで1安打しか打てず苦しい展開でした。最終9回は相手の攻撃を0点で抑え、1対0のまま最後の攻撃を迎えたのですが、2死から連打を浴びて4失点、5対0で最終回を迎えました。3年生が安打でつなぎ、意地で2点を返しましたが力尽きました。最後まで諦めずチームを引っ張る3年生の姿が印象的でした。大会までの激励や試合会場にまで足を運んで声援を送っていただいた方など全ての皆様に心から感謝いたします。

新チームは部員10名(2年5名、1年5名)、女子マネージャー3名の13名でスタートします。人数は少ないですが今後ともよろしくお願いたします。



邦楽部 とうきょう総文2022

邦楽部の2・3年生(2年生3人、3年生5人)は、7月31日(日)にとうきょう総文2022の日本音楽部門に出場しました。午後の部門の一番目の演奏だったので大変緊張しましたが、自分たちにできる精一杯の演奏をすることができたと思います。残念ながら入賞は逃してしまいましたが、会場で強豪校の演奏を聴くことができ、今後に生かしていきます。応援していただきましてありがとうございました。



平和学習「Achieve peace ~わたしたちができることは何か?~」

8月9日(火)、各教室において平和学習を行いました。本校は、令和元年から、有志の生徒が「佐南ピースアンバサダー(平和大使)」として平和学習を企画し、発表する取り組みを行っており、今年度は、2年生の26名がピースアンバサダーを務めました。

今年度は「Achieve peace ~わたしたちができることは何か?~」のテーマのもと、ピースアンバサダーが調べた長崎原爆についてのプレゼンテーションを行いました。全校生徒は、現在の世界の核兵器の脅威、原爆の被害の非人道性について理解しただけでなく、グループ学習を通して「平和とは何か」「平和のために自分にできることは何か」について真剣に考えました。

生徒の感想文には、「平和教育を受けて12年目になるが、原爆投下直後に被爆者がどうして水を飲んで

いけないのか今回初めて知った」、「外部被爆と内部被爆の違いや、「死の灰」のために、何十年たっても体内で悪い影響がでていることを知ることができた」「長崎以外のところでも原爆の恐ろしさを伝えていかなければならない」などの意見がありました。

これからも、南高生一人ひとりが、核兵器の恐ろしさについて学び、そして、それを語り継ぎ、平和な社会の構築のために貢献してほしいと願います。



7月~8月に行われた部活動の主な大会結果

- 吹奏楽部
 - 第67回長崎県吹奏楽コンクール 高等学校の部
 - 結果：銀賞
- 書道部
 - 第21回長崎県高等学校文化連盟書道部門大会
 - 【揮毫大会】
 - 結果：優秀賞 水本愛 井福由乃
小山田優七 島田響子
- 将棋(柏木智成)
 - 全国高等学校総合文化祭東京大会 将棋部門
 - 結果：ベスト8(第5位)
 - 第35回全国高等学校将棋竜王戦
 - 結果：予選リーグ通過、決勝トーナメント1回戦敗退
- 水泳部
 - 全九州高校体育大会水泳競技大会
 - 結果：
 - 戸上倫太郎 男子200m背泳ぎ 2分23秒73 予選敗退
 - 戸上倫太郎 男子100m背泳ぎ 1分06秒78 予選敗退
 - 井石 瑠七 女子50m自由形 28秒80 予選敗退
 - 井石瑠七 女子100m自由形 1分03秒50 予選敗退
 - 関 銀士 男子200mバタフライ 2分14秒24 予選敗退
 - 4×100mドレーリレー(戸上・宮地・関・吉村) 4分22秒75 予選敗退
- 陸上部
 - 令和4年度佐世保地区高等学校新人陸上競技大会
 - 結果：男子砲丸投 第3位 丸尾智幸 記録8m22
100mH 第2位 作田俐久 記録17秒5
- 男子バレーボール部
 - 第15回長崎県バレーボール協会長杯
 - 結果：予選リーグ通過
 - 決勝トーナメント 2-0 長崎北
2-0 長崎日大
2-0 長崎南山(優勝)
- 女子バレーボール部
 - 第1回長崎県バレーボール協会長杯
 - 結果：予選リーグ 0-2 島原
0-2 瓊浦(予選敗退)
- サッカー部
 - 全国高等学校サッカー選手権大会長崎県大会 県北地区予選
 - 結果：予選通過 県大会出場
- 卓球部
 - 令和4年度 佐世保地区高等学校卓球新人選手権大会
 - 結果：男子団体 3位
- 野球部
 - 第104回全国高等学校野球選手権長崎大会
 - 結果：1回戦敗退 2-5 諫早
 - 長崎県高校野球地区新人大会
 - 予選リーグ 2-9 佐世保工業
0-9 清峰(予選敗退)
- 男子バドミントン部
 - 令和4年度全日本ジュニアバドミントン選手権大会
 - 長崎県予選
 - 結果：男子ダブルス 藤澤正生・堤徹平 ベスト16
男子シングルス 池田圭佑 ベスト16
- 女子バスケットボール部
 - 第89回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会
 - 長崎県代表決定戦
 - 結果：ベスト8

9月行事予定

- 9月 3日(土) Sプロ(3年)
- 10日(土) Sプロ(3年)
- 17日(土) 18日(日) 対外マーク模試(3年)
- 21日(水) 体育祭準備振休
- 24日(土) 体育祭準備
- 25日(日) 体育祭
- 26日(月) 体育祭振休(体育祭予備日)
- 28日(水) 進路講演会(3年)

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため急に変更になる場合がございます。

10月行事予定

- 10月 3日(月)~6日(木) 二学期中間考査(三年学年末考査)
- 3日(月) 修学旅行保護者説明会
- 6日(木) 共通テスト100日前集会(3年)
- 7日(金) 考査振り返り日
薬物乱用防止教室
- 8日(土) 対外記述模試(3年)
ハイレベル模試(2年)
- 20日(木) 高大連携出張講義(1・2年)
- 22日(土) 第1回大学別プレ(3年希望者)
- 26日(水) 芸術鑑賞会
- 29日(土) 30日(日) 対外マーク模試(3年)